

【別紙】「高校生プレゼンテーションコンテスト」詳細

1. コンテストの目的

「SDGs」、「ポストコロナ社会」、「日本の伝統文化」のいずれかの切り口から、日本のものの考え方や、私たちの日常の中の“当たり前”を、世界で今起きている出来事とつなぎ、人類・地球にとってなにか良いことができないか…。

これからのグローバル社会を担う若者たちの自由で魅力的な提案を“世界”に発信していこうというのが、このコンテスト開催の目的です。

2. 応募資格

日本全国の高校生1年生～2年生(個人又はグループ)。3年生での場合は要相談。前向きに検討します。

※人数制限は特にありませんが、5名前後が好ましい。

3. 募集内容

- (1) ①「SDGs」、②「ポストコロナ社会」、③「日本の伝統文化」のいずれかの切り口で、日本から世界への提言(日本的発想で世界にどんな良いことができるかという提案)を日本語もしくは英語でプレゼンテーションする。
- (2) エントリー時に3つの切り口から選択してください。
- (3) エントリー時(締切日10月12日)には、所定のフォームに「プレゼンテーションアイデア」をご記入いただき、提出してください。(300字程度、現時点でのアイデアで結構です。)
- (4) 第一審査を実施し、10月26日にその結果をメールにてご連絡いたします。第一次審査は「プレゼンテーションアイデア」の内容で審査します。
- (5) コンテストの参加者にはオンラインで面談を実施します。
- (6) 高校単位でこのコンテストを活用し、模擬授業等の実施をご希望の場合には、別途ご相談いただければ対応いたします。
- (7) 本プレゼンテーションコンテストは参加グループに必ず学生スタッフがサポートにつきます。また、プレゼンテーションの作成や発表サポートなど、最後までバックアップ体制を整えてサポートします。
- (8) プレゼンテーション作成に際し、国際学部教員がICT(Information and Communication Technology=情報通信技術)教育に関わるサポートを行うことも可能です。ご希望の場合には、別途ご相談ください。

4. スケジュール

申込期限	第一次締め切り：2021年10月12日(火) 第二次締め切り：2021年11月30日(火)※ 最終締め切り：2022年1月7日(金)
コンテスト実施日	2022年2月11日(金・祝)

※第二次締め切りまでにお申し込みの方には学生サポートが付き、プレゼンテーション等の作成など最後までサポートします。最終締め切りまでにお申し込みの方には学生サポートはつきませんが、ご質問等は当日までの間受け付けます。

5. エントリー方法

本コンテストへのエントリーは、所定の申込フォームに必要事項を記入してください。その際に「プレゼンテーションアイデア」をご記入いただきます。(申し込みフォームはこちら：<http://ur0.work/vCBj>)

※エントリーには所属高校の先生の推薦書のご提出をお願いしています。

推薦書は下記URLの募集要項「5. エントリー方法」からダウンロードください。

(募集要項はこちら：<https://www.reitaku-u.ac.jp/news/examination/1775841/>)

6. コンテスト賞品

最優秀賞(最大1グループ)奨学金2万円/優秀賞(最大2グループ)奨学金1万円

国際学部生賞(最大1グループ)奨学金5千円

7. 審査員(予定)

徳永澄憲(麗澤大学学長)/野林靖彦(国際学部長)/内尾太一(国際学部教務主任)

ジェイソン・モーガン(国際学部准教授)/金孝卿(国際学部准教授)

内藤知加恵(国際学部助教)/学生審査員2名～4名程度

8. コンテストに関する問い合わせ先：コンテスト事務局 presentation-contest@reitaku-u.ac.jp